

AI 通訳機「POCKETALK[®] (ポケットーク)」が つくばエクスプレスの全 20 駅で採用 5月15日(水)より利用開始

ソースネクスト株式会社(本社:東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター33階 代表取締役社長:松田 憲幸)は、5月15日(水)より、弊社のAI通訳機「POCKETALK(ポケットーク) W」が、つくばエクスプレスの全20駅で利用が開始されることをお知らせいたします。

本製品は世界74言語(2018年12月時点)に対応し、ボタンを押しながら話しかけるだけで、通訳がいるかのように対話ができるAI通訳機です。

つくばエクスプレスは、首都圏新都市鉄道株式会社(本社:東京都千代田区神田練塀町85番地 JEBL 秋葉原スクエア 代表取締役社長:柚木 浩一)が運行する鉄道路線で、東京都・秋葉原と茨城県つくば市を結びます。本製品は、2020年に向けて今後ますます増加する訪日外国人のお客さまへのサービス向上を図るため、秋葉原や浅草、北千住など全20駅に導入され、窓口や改札などでお客様へのご案内に利用されます。

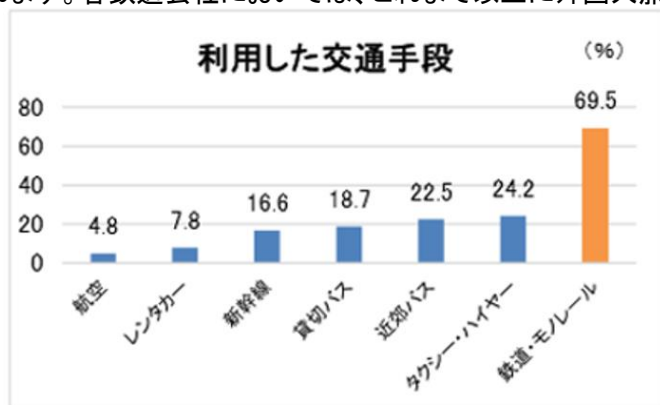
弊社では、ますます増えるインバウンド需要に対応し、今後も多くの企業様を通じて、本製品の提供を広げて参ります。



「ポケットーク」ご案内イメージ

【 訪日外国人旅行者の約70%が鉄道を利用 】

観光庁が発表した2018年「訪日外国人の消費動向」調査によると、訪日外国人が滞在中に利用した交通手段として、「鉄道・モノレール」が69.5%と圧倒的な数を占めています。訪日外国人旅行者数は年々増加している上、政府は2020年までに訪日外国人旅行者数4000万人を目標として掲げており、今後も訪日外国人旅行者の鉄道の利用増加が予想されます。各鉄道会社においては、これまで以上に外国人旅行者の受入体制を整える必要が増えてきています。



出典: 観光庁 2018年「訪日外国人の消費動向」



出典: 2018年 日本政府観光局(JNTO)

【「ポケットーク W」とは】

「ポケットーク W」は、世界74言語に対応した、手のひらサイズのAI通訳機です。話しかけるだけで通訳がいるかのように対話ができます。2.4インチの大きい画面に、タッチパネルを採用。世界126の国と地域(2019年2月1日時点)で使える4G対応のグローバル通信機能を内蔵しているため(グローバル通信(2年)付きの場合)面倒な設定は不要ですぐに使えます。言語数はインド英語やオーストラリア英語などのアクセントにも対応し74言語利用できます。

なお本製品は弊社が開発したもので、ドイツの「IFA 2018」でもイノベーションアワード(Innovation Award at IFA)を受賞しています。日本のみならず世界中に販路を拡大して参ります。

製品プレスリリース

<https://sourcenext.co.jp/pressrelease.html/JS/2018/2018072601>

詳細URL

<https://pocketalk.jp/>



「POCKETALK(ポケットーク) W」

【 首都圏新都市鉄道株式会社 】

- 会社名 : 首都圏新都市鉄道株式会社
- 本社所在地 : 東京都千代田区神田練塀町 85 番地 JEBL 秋葉原スクエア
- 詳細 : <http://www.mir.co.jp/>
- 導入場所 : 全 20 駅
秋葉原、新御徒町、浅草、南千住、北千住、青井、六町、八潮、三郷中央、南流山、流山セントラルパーク、流山おおたかの森、柏の葉キャンパス、柏たなか、守谷、みらい平、みどりの、万博記念公園、研究学園、つくば

コピーライト表記について

- 製品の画面掲載などのコピーライト表記は、下記の通りお願いいたします。

© SOURCENEXT CORPORATION

お客様お問い合わせ先

- ソースネクスト・カスタマー・サポートセンター
- ご購入前相談ダイヤル : 0570-035-333 (IP 電話からは 082-553-1081)